

地域安全ニュース

第106号

令和3年12月

高岡防犯協会

☎0766(20)1341

高岡警察署

☎0766(23)0110

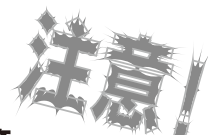


年末の防犯対策



年末は、気忙しく防犯対策がおろそかになり、犯罪被害に遭うケースが増加します。犯罪被害に遭わないために、今一度防犯対策を見直しましょう。

防犯対策のポイント



1 空き巣対策

- (1) 外出の際は短時間でも必ずカギをかける
- (2) センサーライト等の防犯設備を活用する

2 タイヤ盗対策

- (1) 人目のつく場所にタイヤを置かない
- (2) カギのかかる倉庫等で保管する
- (3) チェーンロックを活用する



活動紹介

10月

◆特殊詐欺被害防止教室◆



10月8日：重要文化財「勝興寺」
伏木校区防犯組合・古府校区防犯組合

◆特殊詐欺被害防止キャンペーン◆



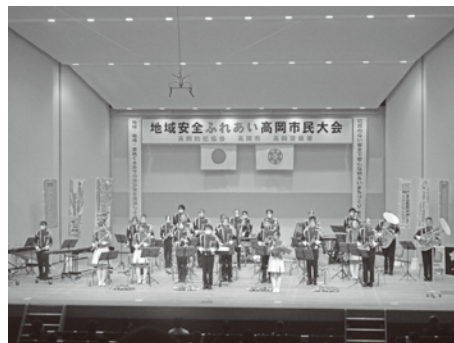
10月14日：富山第一銀行福岡支店
福岡地区防犯組合

地域安全ふれあい高岡市民大会開催

10月15日(金)富山県高岡文化ホールにおいて、地域安全ふれあい高岡市民大会が開催されました。

大会では地域安全運動啓発ポスター・標語の優秀者に対する表彰式が行われ、優秀作品はイオンモール高岡に展示しました。

また、第2部では高岡警察署万葉安全広報隊による防犯短歌の披露及び富山県警察音楽隊によるミニコンサートが行われました。



ホットスポットパトロール研修会の実施

10月18日富山県高岡文化ホールにおいて、富山県安全なまちづくり推進本部（富山県、富山県警察、（公財）富山県防犯協会）主催の「安全なまちづくりカレッジ」及び富山県防犯協会、高岡防犯協会主催のフィールドワーク・シミュレーションが開催され、市内各地区防犯組合や高岡法科大学の学生等約50名が参加しました。

研修は、コロナ禍であることから、リモートで行われ、第1部では「子どもと地域の安全をどう守るか」と題して立正大学文学部社会科学部教授の小宮信夫先生から犯罪機会論とホットスポットパトロールについて学びました。



第2部では、各地区防犯パトロール隊が事前に調査して選定した各地区の重点箇所について、Googleストリートビューを活用しながら、犯罪の起きやすい場所（ホットスポット）の見極め方について小宮先生から解説をしていただき、体験型の研修を行いました。

18歳・19歳 が狙われています

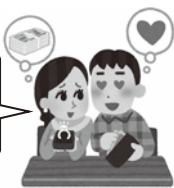
令和4年4月から成年年齢の引き下げにより、18歳から自分で様々な契約ができたり、お金を借りたりできるようになる一方で、未成年者取消権が適用されなくなります。社会経験が乏しい18歳・19歳は、悪質業者の格好のターゲットとなります。正しい知識を身に付けて、被害を防ぎましょう！

▶若者がよく被害にあう消費者トラブル ～知っておくと冷静に対処できるので、被害を未然に防げます～

【デート商法】

SNSやマッチングアプリで出会った異性に甘い言葉で好意を持たせた後で、高額商品を買わせる手法。もちろん恋愛には発展しない。

買ってくれたらあなたのこと好きになるかも…♡(嘘)



【投資詐欺】

「簡単に儲かる投資方法を教えるよ」と誘い、高額を受講料を払わせる手口。投資方法が入ったUSB（情報商材）を高額で買わされるが、もちろん儲からない。

オレみたいに儲けたいならこのUSBを買いな!(嘘)



★消費者庁LINEアカウント★

若者の消費者トラブルの情報等を配信しています。友達登録をして知識を身に付けましょう！



消費者庁 消費者庁 若者ナビ!

▶もし消費者トラブルにあったら…

もし被害にあったときは、一人で悩まずに、消費生活センターや警察に相談しましょう！消費生活センターでは、相談員が正しい解約の仕方などをアドバイスしています。

